★各種不織布製造技術の特徴からバイオマス、リサイクル、高機能化技術動向まで解説します!

不織布の技術動向と応用展開

◆日 時:2026年2月19日(木) 13:00~16:00 ◆受講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

- ・1名でお申込みされた場合、1名につき39,600円
- ・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

(講師)

ビオテックラボ 代表 新井田 康朗 氏

<ご専門>

不織布製造技術及び用途開発

くご略歴>

(株)クラレで40年間不織布事業に従事、主に新規技術導入に関わる。 元日本不織布協会技術委員。会

【習得知識】

- 各種不織布製造技術の特徴と活用性
- ・不織布の用途と製品展開
- ・今後の不織布における課題と新しい動向

【講座の趣旨】

工業的な不織布の歴史はたかだか100年余りであり、他の繊維産業と比較すると極めて新しいものだが、その短期間に急速な発展拡大を遂げてきた。中でも感染症対策を中心とするマスクやエアフィルター、防護服、除菌製品など不織布製品の普及はめざましいものがあり、ベビー用からシニア用、介護用に展開を広げる衛生用品も世界中で量的拡大を続けている。

今後も不織布産業全体の成長が期待される一方、近年では技術の成熟化・平準 化傾向も認められ、新しい技術による付加価値の創出を求める声も出ている。こうし た状況下、不織布に携わる、あるいは不織布を利用する立場からどの様な新しい発 展が期待され、また可能になるのか?未だ答えのない問いについて聴講者の皆さ んと一緒に考えてみたい。

【プログラム】

- 1. 不織布とその歴史
- 1-1 不織布の位置付けとその特徴
- 1-2 不織布産業の成長と拡大
- 2. 各種不織布製造技術の特徴と活用性
- 2-1 乾式法
- 2-2 湿式法
- 2-3 直接法
- 3. 不織布の用途と製品展開
- 3-1 医療用途
- 3-2 衛材用途
- 3-3 生活用途
- 3-4 車両用途
- 3-5 フィルター用途
- 3-6 建築土木用途
- 3-7 その他産業用途
- 4. 今後の不織布における課題と新しい動向
- 4-1 ナノファイバー
- 4-2 バイオマス活用
- 4-3 リサイクル関連
- 4-4 高機能化
- 4-5 複合化

【WEB受講について】

- ・本講座は「Zoom」を使ってライブ配信します。視聴方法「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。 事前にZoom WEBセミナーのはじめかた(http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf)をご覧の上、接続テスト用のURL(https://zoom.us/test)で 視聴可能かご確認下さい。
- ・お申込み後は、受理のご連絡メールをさせていただきます。請求書等の書類をお送りします。
- ・セミナー開催前に視聴用のURLをメールでお送りします。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。
- ・セミナー資料(テキスト)は事前にPDFでお送りします。
- ・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。

『不織布』WEBセミナー申込書

会社·大学				
住 所	₹			
電話番号			FAX	
お名前		所属		E-Mail
1				
2				

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

□Eメール □ 郵送

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして受講券、請求書などの書類お送りいたします。WB規聴される方には前日までにテキストを送付いたします。セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/entry

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。 ⇒ https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy



株式会社R&D支援センター